



発行日：令和 7年 2月

編集・発行：矢作川流域圏懇談会 事務局

◆第17回「川の日」・ワークショップ関東大会 in 前橋に参加しました！

群馬県の前橋市小屋原町で開催された第17回「川の日」ワークショップに参加しました。エクスカーションや各団体からの活動内容の発表・公開討論会等に参加し、様々な方と交流することができました。

矢作川流域圏懇談会の活動内容の発表として、「流域全体と三河湾での新たな取り組み」を紹介しました。また、NPO 地域の未来・支援センターから「伊勢湾流域圏と矢作川流域圏懇談会との連携の成果」を紹介していただきました。入賞には一歩及ばずでしたが、関東圏の各団体等の方々に懇談会の活動内容を知っていただき、交流することができました。

日 時：令和 7年 2月 22日（土） 9:50～16:45
場 所：共愛学園前橋国際大学
主 催：第17回「川の日」ワークショップ関東大会 実行委員会



◆イベントの経緯と内容および発表内容について

1. イベントの経緯と内容



■イベントの経緯（HPより抜粋）

本ワークショップは、全国の『いい川・いい川づくりワークショップ』とも連携し、川や水辺の活動に取り組む多様な世代、多様な立場のひとびとの情報共有と、流域や地域を越えた交流、とくに、大学生や高校生、中学生など、若い世代の活動を発表、応援する場として開催します。川や流域だけでなく、源流域、海、用水、池沼、干潟、里山、田んぼ、水循環など、多様な水辺、テーマの取り組みを募集します。日頃の活動を発表したい、“いい川”づくりの知恵や力を共有したい、若い世代の取り組みを応援したい、仲間をつくりたい、みんなで作る大会です。

■主なイベント内容

- ◇エクスカーション（広瀬川：疎水百選にも選ばれ、農業、養蚕、文学など、地域と川のつながりを訪ねる）
- ◇講演（「前橋のまちと川」と題し、松村文雄さん（一級建築士）による講演）
- ◇全体発表（応募した14団体が、A・Bグループに分かれ、1団体5分で活動内容等を発表）
- ◇参加者全員による投票（ポスターセッション型式の交流とともに、カフェミーティング形式でダイレクトにアピールし、交流する。その後、応援コメント、メッセージとともに投票）
- ◇講評・表彰式（A・Bグループの各コーディネーターの講評とともに、投票結果から優秀賞を選定）

2. Aグループの発表内容について



■A-1：特定非営利活動法人熊谷の環境を考える連絡協議会

発表テーマ 荒川の恵みと熊谷を考える集い（熊谷周辺の荒川河川敷の清掃活動）

■A-2：共愛学園前橋国際大学前川ゼミ

発表テーマ 群馬県中之条町の温泉郷（沢渡・六号・四万）の魅力と課題に関する研究
～フィールドワークによる調査を通じて～

■A-3：NPO法人 あらかわ学会

発表テーマ 荒川放水路通水100周年記念 旧岩淵水門の重要文化財指定とその活用について

■A-4：一般財団法人 エコロジカル・デモクラシー財団

発表テーマ 「多摩川流域をありがとうでつくる：川、感謝すプロジェクト」

■A-5：途草会

発表テーマ ツギハギだらけの都市のなかの水の気配をおいかけて～都市の構築環境において雨水の表面流出経路を形成するさまざまな人工物の調査と流域単位への意味づけ～

■A-6：多摩川流域懇談会

発表テーマ 多摩川流域懇談会の活動紹介2024

■A-7：矢作川流域圏懇談会

発表テーマ 矢作川流域圏懇談会 ～新たな取り組み～



3. Bグループの発表内容について

- B-1：NPO地域の未来・支援センター
発表テーマ 伊勢湾流域圏での「未来創造プログラム」展開と矢作川流域圏懇談会との連携による成果
- B-2：広瀬桃木両用土地改良区坂東大堰土地改良区連合
発表テーマ 前橋の象徴「広瀬川」～まちなかの河畔整備が進む今だから、その源流と歴史を知ろう～
- B-3：黒目川筋肉部
発表テーマ 黒目川で躍動！？する筋肉部
- B-4：有限会社 福井工業
発表テーマ 魚にやさしい護岸、硬いかごマットを柔らかく、魚の隠れ家に
- B-5：早稲田大学本庄高等学院河川研究班
発表テーマ 藤田小と歩んだ14年間
- B-6：NPO法人鴻巣こうのとりを育む会
発表テーマ コウノトリの飛来状況
- B-7：NPO法人新田環境みらいの会
発表テーマ 石田川流域の貴重な植物や湧水地の保全活動



4 ポスター展示の内容について

- P-1：呑川の会
展示内容 呑川を人々に、もっと身近な川に



5. 優秀賞の受賞発表

3つの発表に優秀賞が送られました。

- A-5：高台は安全だけでなく、流域治水への潜在的効果が大きい等の身近ながら目立たない都市と水とのつながりをとらえる感性を豊かにするための実験的なワークショップ等の活動はとても面白そうです。
- B-5：本庄市内の小学生と連携した河川環境の保護活動や、他地域で活動している学校とのネットワーク構築が進んでおり、とても面白そうです。
- B-6：コウノトリへの愛を感じました。野生復帰が進むことを願います。



6. 当日の様子



NPO地域の未来・支援センターの発表の様子



ポスターセッションの様子



矢作川流域圏懇談会のポスター



授賞式の様子



集合写真

◆お問合せ◆

矢作川流域圏懇談会事務局

〒441-8149 愛知県豊橋市中野町字平西 1-6 国土交通省豊橋河川事務所 事業対策官 蔭山、係長 小池、技官 中野

TEL 0532(48)8107

*矢作川に関する情報は、国土交通省 豊橋河川事務所 流域治水課 (cbr-toyo-chousa1@mlit.go.jp) までお送りください。

